記入例

別記様式(第３条関係)

申請者は　夫か妻（どちらでも可です。）

令和8年　〇月　〇日

大村市長　　様

住　　所　大村市玖島１丁目２５
申請者　氏　　名　大村 太郎
電話番号　０９５７-００-００００

氏名の漢字や住所の確認が必要な場合などに連絡することがありますので、日中連絡が取れる番号をご記入ください。

大村市金婚記念該当申出書

次のとおり結婚後満５０年に達したので大村市金婚記念品支給要綱第３条の規定により申立てします。

婚姻年月日が昭和５１年９月１５日以前で、これまでに記念品の受領がないことをご確認ください。

記

	氏　　名	生　年　月　日	婚　姻　年　月　日	住　　所
夫	大村 太郎	昭和16年6月9日	昭和47年5月1日	大村市玖島１丁目２５
妻	大村 花子	昭和20年1月5日	同上	同上

妻の　婚姻年月日と住所は　「同上」でも可です。

※令和8年9月15日現在、大村市内に住所を有するご夫婦が対象となります。
令和8年9月15日以前に市外に転出するご予定の有無についてご確認ください。

令和８年度大村市金婚記念祝賀式出欠連絡票

と　き：令和８年１０月９日（金）１０時開式
ところ：シーハットおおむら　さくらホール

【当日のご出欠について】
　下記にひらがなで氏名をご記入の上、ご出欠につきましてどちらかに☑をおつけください。

夫 （ひらがな）	おおむら　たろう	☑ご出席	□ご欠席
妻 （ひらがな）	おおむら　はなこ	☑ご出席	□ご欠席

※ご都合により、ご夫婦お揃いでのご出席が難しい場合であっても、どちらかお一人でもご出席いただければ幸いに存じますので、ご遠慮なくご出席ください。なお、当日の様子が広報おおむら等に掲載される場合がありますのでご了承ください。

【当日の介助等の要否について】
　下記の内容の要否につきまして、どちらかに☑をおつけください。

	夫	妻
①ステージへの階段の上り下りの介助 （写真撮影時に、ステージへの階段の上り下りがあります。）	☑要 □不要	□要 ☑不要
②起立及び着席時の介助 （祝賀状贈呈及び写真撮影の際に起立及び着席があります。）	☑要 □不要	□要 ☑不要
なお、身体的な理由により、着座での受贈をご希望される方は☑をおつけください→□）		
③車椅子のご利用	☑要 □不要	□要 ☑不要
④手話通訳のご希望	☑要 □不要	□要 ☑不要
⑤介助者の同伴	☑要 □不要	□要 ☑不要

※上記の内容についてこちらから確認のお電話をする場合がありますので、内容がわかる方の連絡先を下記にご記入ください。

ふりがな
氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

ご連絡先＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

出席者様とのご関係＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿